

第116回日本精神神経学会 特別企画



BB 2020年9月30日(水)9:40~11:40

WEB開催

参加方法は下記にてご確認ください https://www.c-linkage.co.jp/jspn116/

プログラム

New York 9.11と東日本3.11の 被災者同士の交流の始まり

まか ひろ 貴裕(マウントサイナイ医科大学)

New York 9.11と東日本3.11、 お互いに学び会えること

How 9/11 Family relates to Japan

Meriam Lobel (9/11 Tribute Museum 元館長)

9.11家族会と東北の歩み Stories of 9/11 and their experience in Tohoku, Japan

Ann Van Hine (元ダンス学校教師、ニューヨーク市消防局員の遺族)

Jeanette Gutierrez(世界貿易センター生存者)

Anthony Palmeri(ニューヨーク市公衆衛生局、消防士)

Craig L. Katz

ジョイス Joyce Grossbard

主催:公益社団法人日本精神神経学会・第 116 回日本精神

9.11 同時多発子回事件。8.11 東国本共長災。 後災者同任の歩み

From New York to Tohoku, Sharing Experiences of 9/11 and 8/11 Disasters

9:40~11:40 日(水)

WEB開催

参加方法は下記にてご確認ください https://www.c-linkage.co.jp/jspn116/

米国日本人医師会(JMSA)とNYマウントサイナイ医科大学国政医療部が、国際ロータリーの支援をもって東日本大震災以来毎年、NY 9.11と東日本 3.11の被災者同士の交流を通じた、ユニークな国際支援活動を続けています。米国の医師団が世界貿易センターテロの被災者達で結成された9.11家族会(September 11th Families' Association)を連れて東日本大震災の被災地各地で、中高生からご年配の方々まで、現地の災害精神科のチームと共に様々な形で被災者同士の絆をつくる活動を紹介します。

プログラム



購渡1 New York 9.11と東日本 3.11の被災者同士の交流の始まり

やなぎさか 3 ば - と たかひろ マウントサイナイ医科大学内分泌内科 教授/米国日本人医師会 会長/ 柳澤 ロバート 貴裕 東京女子医科大学 招待教授/東北大学医学部 臨床教授

東日本大震災では米国日本人医師会副会長として40人のボランチア医療支援チームを日本のDMATと展開。その後キャッツ医師と共に国際医療研修プログラム日本部門を結成し、毎年米国の医学生を6名福島や東京に留学させ、また日本の医学生や研修医も数多く毎年NYに迎えている。

3.11、 New York 9.11と東日本 3.11、 お互いに学び会えること

How 9/11 Family relates to Japan



メリアム ロベル **Meriam Lobel** 9/11 Tribute Museum元館長

講演3 9.11 家族会と東北の歩み

Stories of 9/11 and their experience in Tohoku, Japan



グラィエレス **Jeanette Gutierrez**世界貿易センター生存者



Ann Van Hine 元ダンス学校教師、 ニューヨーク市消防局員の遺族



アンソニー Anthony Palmeri ニューヨーク市公衆衛生局、 消防士

オープンディスカッション



クレイグ キャッツ マウントサイナイ医科大学 精神科教授 Craig L. Katz 国際精神医療プログラムディレクター

Havard大学卒、Columbia大学医学部卒。米国精神科学会2011-12 年度会長。9.11を含め様々な災害精神医療に携わる。東日本大震災 から10回以上の訪日で、著書「災害精神医学」の日本語訳が星和書店 から出版、災害救助や支援のあり方、体制整備に大変有益とされる。



ジョイス グロスパード **Joyce Grossbard** 臨床心理士RI7490地区 (Englewood Rotary Club, NJ USA)



司会

星野 修三

一般財団法人竹田健康財団
竹田綜合病院 副院長

お問い合わせ:第116回日本精神神経学会学術総会運営事務局

株式会社コンベンションリンケージ LINKAGE東北内 電話:022-722-1657 E-mail:jspn116@c-linkage.co.jp